

にゅうようじきょういくそうだんつうしん

あいあい



令和7年5月28日
乳幼児教育相談通信第2号
東京都立葛飾盲学校長
竹内大吾



新しい年度がスタートし、まもなく2か月です。急に暑くなっておりますか、お元気でお過ごしでしょうか。
今号では、第1回幼稚園パパママ会(育児教室)で話題にした「就学相談」について、簡単にご報告します。さらにお聞きになりたいことがあれば、相談の際にお尋ねください。お子さんの進路について、一緒に考えていきましょう。

～視覚障害のあるお子さんの「学びの場」と「就学相談」について～

〈視覚障害のあるお子さんの「学びの場」〉

視覚障害のあるお子さんが小学生になる時、視覚障害に対応する専門の教育を受ける場として、「視覚障害特別支援学校(以下、盲学校)」と小学校に設置された「弱視特別支援学級」(以下、弱視学級)があります。東京都の場合、盲学校に在籍し教育を受ける方法と、地域の小学校に在籍しながら盲学校や弱視学級における「通級による指導」を受ける方法があります。「通級による指導」は週8時間を上限として、盲学校や弱視学級での視覚障害に応じた支援を受けます。この他、地域の小学校に在籍しながら支援員の加配を受けたり、他障害種の特別支援学校や特別支援学級に在籍しながら盲学校の外部支援等のサービスを受けることもあります。

もちろん、以上のような特別な支援を「受けない」という選択肢もあります。



〈東京東部地域のお子さんの「学びの場」〉

東京東部地域に住む小学生が通う視覚障害特別支援学校としては、東京都立の視覚障害特別支援学校(本校、久我山青光学園*、八王子盲学校*)の3校と、国立大学法人の筑波大学附属視覚障害特別支援学校があります。東京都立の視覚障害特別支援学校には、他障害種の特別支援学校のような「学区」は設定されておりません。通学経路、通学時間などの現実的な条件より、入学先を選択します。

国立大学法人の盲学校を志望する場合に、定員制による選考等があります。事前の教育相談が必須です。早い段階より、入学に関する相談を受けてください。

通級による指導を受ける場合は、小学校弱視通級指導学級で指導を受けるか、盲学校の通級指導を受けるか、いずれかの方法があります。東京東部地域の弱視学級は、足立区(足立小)・葛飾区(住吉小)・江戸川区(第四葛西小・小岩小)に設置されています。在住する区、及び隣接する区に弱視学級がない中央区・千代田区・港区・文京区・台東区等のお子さんは、盲学校の通級指導で指導を受けることが原則となっておりますが、お子さんの見え方の状態、通学条件などに応じて、小学校の弱視学級に通うこともあります。



〈「就学相談」について〉

日本国では、満6歳になると、義務教育として、いずれかの学校に「学籍」を作り、入学することになります。何らかの特別支援教育を受けることを希望する場合、年長の歳に「就学相談」を受けることになります。「学籍」は、区市町村の住民票をもとに作成されるため、「就学相談」は区市町村の教育委員会での相談からスタートします。これは、視覚障害特別支援学校幼稚園部に在籍しているお子さんも該当します。引き続き、小学部への入学を希望する場合にも、区市町村での就学相談から相談をスタートします。

弱視学級を含め、区市町村立小学校への入学を希望する場合は、その後、入学を希望する学校での相談(面接等)になります。都立校への入学または通級を希望する場合は、その後、東京都の就学相談を受けることになります。都就相を終えて、就学先の学校での学校就学相談を実施し、入学先が決定します。

〈大切なことは…〉

区市町村の就学相談は、5月くらいに始める教育委員会が多いので、年中までに、入学を希望する学校、学級の見学を終えて、身近な専門機関に相談しておくことが望ましいです。

年長の保護者の方より「いつまでに決めればいいですか」という質問を受けることがあります。お子さんの見えない、見えにくい視機能に応じた教育環境を準備するためには時間が必要です。教科書の申請にも一定の時間がかかります。お子さんにとっても「〇〇学校の1年生になる」という見通しを早い段階でもたせてあげることが大切だと思います。保護者の方の質問には「早いほうがいいですね」という回答になってしまいますが、満6歳という区切りの時点は決まっているので、早めの情報収集をお願いします。

★ 個別相談は、事前予約制とさせていただきます。1回の相談時間は1時間です。

御希望に応じて、視機能や発達に関する評価も実施いたします。

★ グループ相談は、0歳から2歳児（プレ年少）までとさせていただきます。

毎週水曜日10時45分より開催していますが、学校の予定でお休みなることもあります。

必ず前日までに事前の御連絡をお願いいたします。

★ 御来校の際は記名と名札の着用をお願いします。安全のため上履きを御持参ください。

【グループ相談の予定】 水曜午前：10時45分より1時間

期日	曜日	行事名	場所	内容
5月28日	水	素材あそび	幼稚部教室	素材の感触を味わってみましょう。
6月11日	水	素材あそび	幼稚部教室	素材の感触を味わってみましょう。
6月25日	水	水あそび	幼稚部前庭	水の感触を味わってみましょう。
7月2日	水	水あそび	幼稚部前庭	水の感触を味わってみましょう。
7月9日	水	水あそび	幼稚部前庭	水の感触を味わってみましょう。

【参加できる行事】 ※別途、お知らせをお渡しいたします。

期日	曜日	内容	講師・担当者
6月3日より 6月9日まで		〈第1回・学校公開週間〉 ※ HPよりお申し込みください。	担当：本校支援部
6月18日	水	〈第2回・幼稚部パパママ会〉 見えない・見えにくいお子さんの育児について	宮城教育大学名誉教授 猪平 眞理先生
7月16日	水	〈第3回・幼稚部パパママ会〉 幼稚部入学説明会 ※幼稚部入学の際の手続き、幼稚部の教育内容など	担当：幼稚部教員



【お問合せ先】 東京都立葛飾盲学校 電話：03-3604-6435 FAX:03-3602-9096

副校長：近藤 美紀 担当主幹：丹羽（にわ）弘子